

こんぶくろ池通信

NPO 法人こんぶくろ池自然の森
Tel: 04-7132-8800
Fax: 04-7132-8806
Email: info@konbukuroike.com
URL: <http://www.konbukuroike.com>

2021年5月

第85号

主な予定

こんぶくろ池展

5月13日(木)～

5月16日(日)

9:00～17:00

於：県民プラザ

初夏の森の観察

5月22日(土)

9:00～12:00

初夏の生き物観察

5月23日(日)

9:30～12:00

植物観察会

6月20日(日)

9:30～12:00

ナラ枯れ被害木調査報告書

報告者：上田 真佐江
作成日：2020年12月27日

1 目的

2020年8月22日に弁天池付近で、根元に木くずがあり多数の穿入口があるコナラが見つかり、アドバイザーの先生方によってナラ枯れと確認された。先ずは柏市から千葉県担当部署に、早急に被害の概要を報告することを目的に、園内一部エリアを調査し28本の被害木を確認して「ナラ枯れ被害木調査報告書第一報」を作成した(報告者：徳永 さと子、2020年9月14日)。

今回は、ナラ枯れ被害への対応策が実施されるまでに、前回よりも調査地を拡大してナラ枯れ被害の実態を再確認することを調査の目的とした。今回の調査結果は、第一報の表及び位置図に追記して報告する。

2 調査期間

2020年11月1日～12月23日(調査日：2020年11月1日、8日、15日、12月23日)

3 調査区域

- ・ こんぶくろ池自然博物公園の北地区において、図1に記載した区域で調査を行った。
- ・ 調査区域内でも、アズマネザサ等が繁茂している場所は未調査である。
- ・ 一号近隣公園とコリドー(一号近隣公園と北地区を結ぶ未公開の地区)では調査を実施していない。

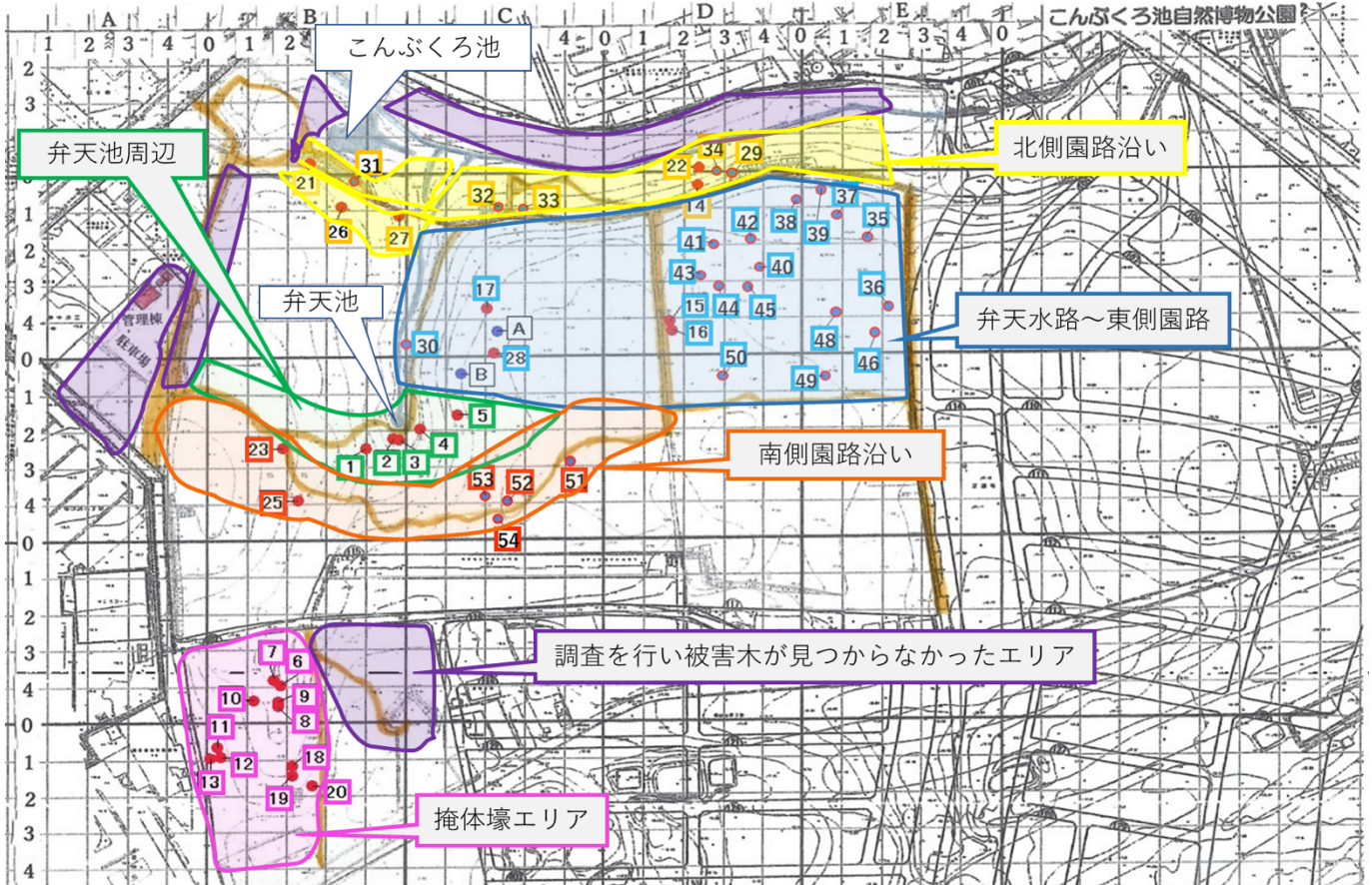


図1：調査区域

4 調査方法



カシノナガキクイムシ
雌（左）と雄（右）
10月3日

- ・ 地表約1m以下の樹幹下部に複数の穿入孔がある木を探し、葉の状況、根元の木くず(フラス)などを確認した。
- ・ 見つけた被害木には通し番号を付けた。
- ・ 直径：胸高で測定した幹周囲長を円周率で割り、直径を算出。
- ・ 樹高：巻き尺で水平距離、フィールドスコープと分度器で仰角を測定し樹高を算出。近隣木は測定木を基準に目視で決定。

5 調査結果

5.1 被害木一覧（※欠番：タグ番号 24、47）

| 調査区域 | タグ番号 | 種名 | 樹高(m) | 直径(cm) | フラス量 | 葉枯 | その他被害状況 |
|------------------|------|-----|-------|--------|------|----|-----------------------|
| 弁天池周辺 | 1 | コナラ | 17 | 30 | | | |
| | 2 | コナラ | 18 | 62 | 多 | 有 | |
| | 3 | コナラ | 18 | 39 | | | |
| | 4 | コナラ | 18 | 61 | | 有 | |
| | 5 | コナラ | 17 | 50 | | 有 | |
| 北側園路沿い | 14 | コナラ | 20 | 40 | 多 | 有 | |
| | 21 | コナラ | 20 | 76 | | | |
| | 22 | コナラ | 17 | 40 | 多 | 有 | |
| | 26 | クヌギ | 17 | 40 | 多 | | |
| | 27 | コナラ | 17 | 44,30 | | 有 | 根元で二股に分かれている |
| | 29 | コナラ | 16 | 22 | | | 12月にフラス(木くず)が残っている |
| | 31 | コナラ | 18 | 35 | | | 野馬土手の裏 |
| | 32 | コナラ | 16 | 53 | | | |
| | 33 | コナラ | 16 | 56 | | | |
| | 34 | コナラ | 17 | 48 | | | |
| 弁天水路～ 東側園路 林内 | 15 | コナラ | 20 | 50 | 多 | 有 | |
| | 16 | コナラ | 17 | 40 | 多 | 有 | |
| | 17 | コナラ | 21 | 40 | 多 | 有 | |
| | 28 | コナラ | 25 | 60 | | | |
| | 30 | コナラ | 15 | 25 | | | 幹に菌類が繁殖。幹の基部に穿入口が多い。 |
| | 35 | コナラ | 17 | 26 | | | 穿入口の数は少ない。 |
| | 36 | コナラ | 23 | 46 | | | 幹の基部に穿入口が多い。 |
| | 37 | コナラ | 20 | 38 | | | 幹の基部に穿入口が多い。 |
| | 38 | コナラ | 21 | 59 | | | 地上1m付近まで穿入口が多数ある。 |
| | 39 | コナラ | 21 | 46 | | | |
| | 40 | コナラ | 22 | 45 | | | |
| | 41 | コナラ | 22 | 37 | | | 12月にフラス(木くず)が残っている |
| | 42 | コナラ | 22 | 46 | | | |
| | 43 | コナラ | 22 | 57 | | | 幹の基部に穿入口が多い。 |
| | 44 | コナラ | 22 | 48 | | | |
| | 45 | コナラ | 21 | 38 | | | |
| | 46 | コナラ | 22 | 45 | | | 根元で二股に分かれている |
| | 48 | コナラ | 18 | 38 | | | 幹の基部に大きなうろがあり、穿入口が多い。 |
| | 49 | コナラ | 21 | 48 | | | |
| | 50 | コナラ | 19 | 51 | | | 葉が枯れている |
| 南側園路沿い | 23 | コナラ | 24 | 73 | | | |
| | 25 | 不明 | 14 | 30 | | | 枯れ木と思われる |
| | 51 | コナラ | 25 | 56 | | | |
| | 52 | コナラ | 24 | 56 | | | 12月にフラス(木くず)が残っている |
| | 53 | コナラ | 23 | 43 | | | |
| | 54 | コナラ | 23 | 61 | | | 基部に穿入口が多い。 |
| 掩体壕エリア | 6 | コナラ | 21 | 34 | | 有 | 45度に傾斜 |
| | 7 | コナラ | 21 | 27 | | | |
| | 8 | コナラ | 倒木 | 46 | 多 | 有 | 枯れ木と思われる |
| | 9 | コナラ | 17 | 27 | | | |
| | 10 | コナラ | 15 | 21 | 多 | | |
| | 11 | コナラ | 20 | 30,25 | 多 | | 根元で二股に分かれている |
| | 12 | コナラ | 20 | 32 | | | |
| | 13 | コナラ | 20 | 45 | | | |
| | 18 | 不明 | 5 | 23 | 多 | | 枯れ木と思われる |
| | 19 | コナラ | 25 | 50 | 多 | 有 | |
| | 20 | コナラ | 13 | 30 | | | 枯れ木と思われる |

5.2 ナラ枯れ被害木位置

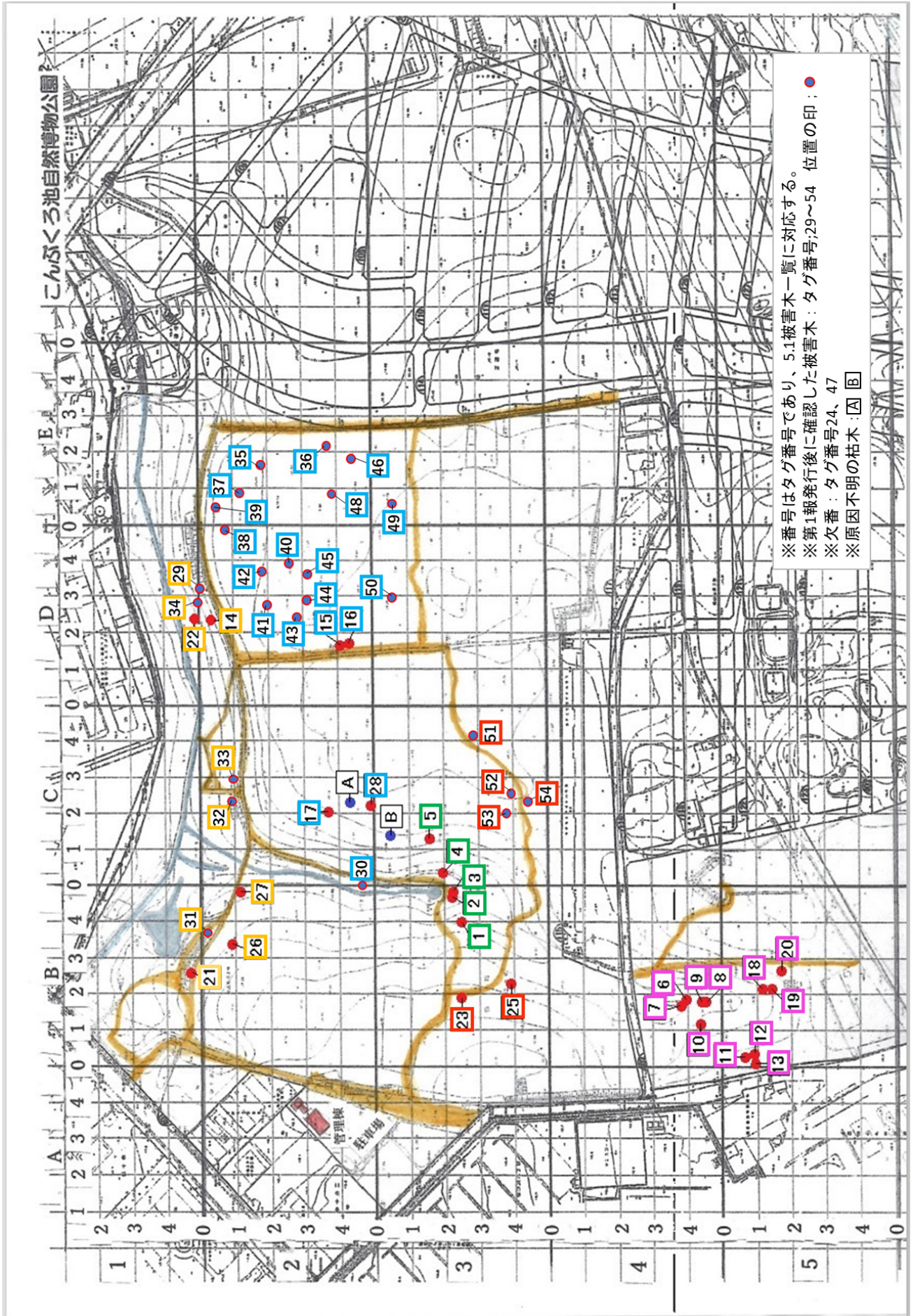


図2：被害木位置図

6 考察

6.1 被害木について

- ・ 樹幹下部を中心に穿入口が多数あり被害木とした木：52本（コナラ：49本、クヌギ：1本、種名が不明：2本）
- ・ 直径 30 cm以上：45本（被害木の約 87%）
- ・ 樹高 20m 以上：28本（倒木 1本を除く被害木 51本の約 55%）

被害木とした計 52 本のうち、約 87%が直径約 30 cm以上、約 55%が樹高 20m 以上であり、49本がコナラであったことから、コナラの老齢木がナラ枯れ被害にあいやすかったことが示唆された。

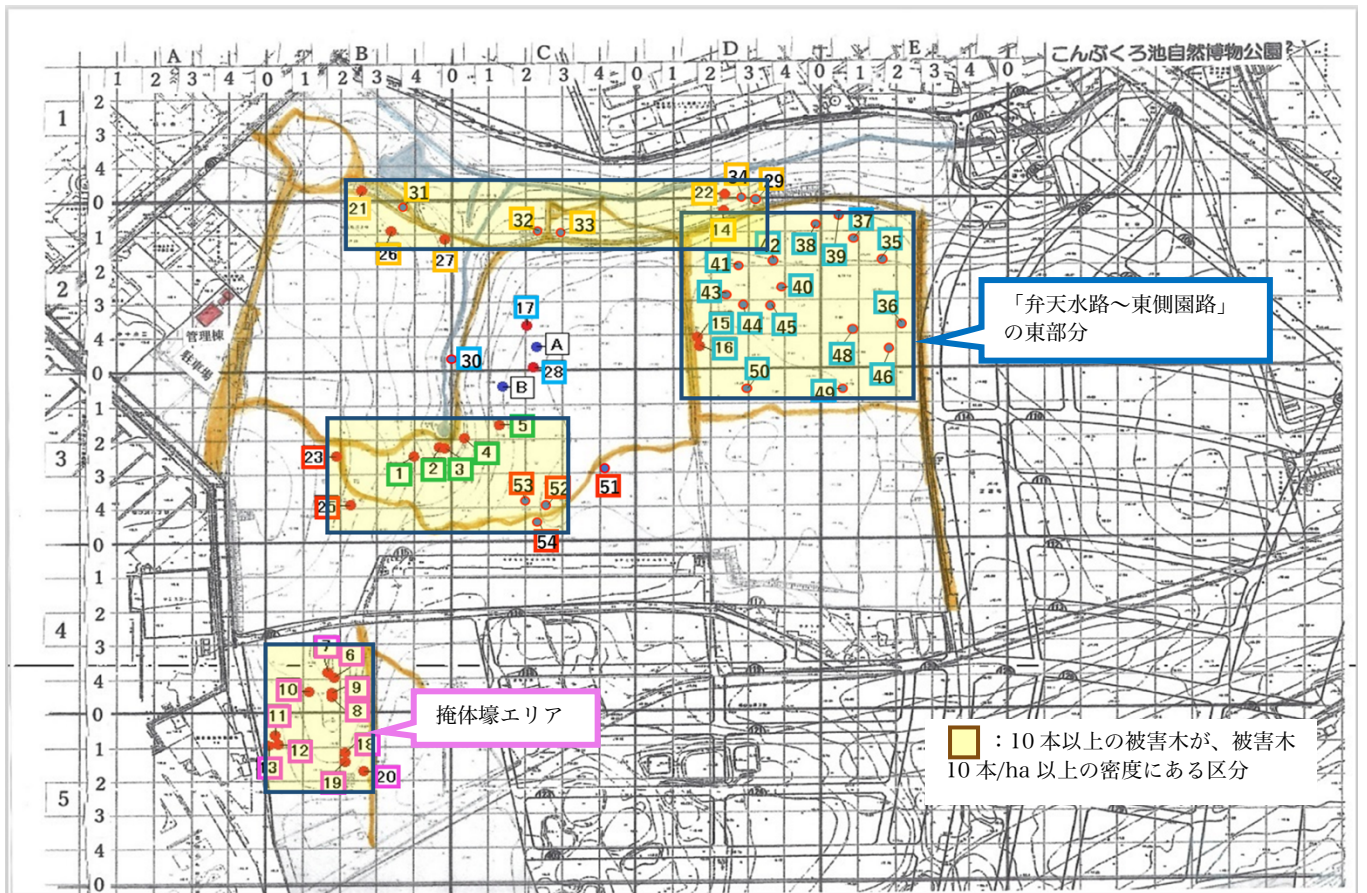


図 3：10 本以上の被害木が、被害木 10 本/ha 以上の密度にある区分 ※方眼：20×20m

6.2 被害状況

- ・ 一般社団法人日本森林技術協会「ナラ枯れ被害対策マニュアル」で示された被害状況区分の目安では、1ha 当たり 10 本程度以上の被害が発生した森林を「中・激害地」としている。10 本以上の被害木が、「中・激害地」と同じ被害木 10 本/ha 以上の密度にある区分を図 3 に示す。

図3より本調査で見つかった被害木は、ほぼ「中・激害地」とされる密度にあることがわかる。

- ・ 今回は11～12月の調査であり、第1報にあるような大量の木くず（フラス）は見られなかった。
- ・ 特に「弁天水路～東側園路」の東部分全域および、「掩体壕エリア」の南部では、被害木のタグ付け後にも複数のナラ枯れ被害木が見つかった。特にこのエリアには報告数を超える被害木が、まだあるのが現状である。

7 調査協力者

伊藤文夫、稲元快、海野直樹、岡本昇、酒井一男、徳永さと子、中川望、西原喜代子、萩原秀夫、橋本谷弘司、藤原俊和、伯耆田忠雄、水上陽誠、三好宣和、矢島修二、渡来正明（50音順 敬称略）

8 今後の検討事項

- ・ これまでの調査では、アズマネザサが繁茂している場所、コリドー、一号近隣公園は未調査である。また、調査実施区域内に報告した数を超える被害木がまだあると推測される。今回の調査目的が、ナラ枯れ被害対応策実施までに被害の実態を再確認することであったため時間の制約があったこと、被害木の数が多いため現状、落葉の季節と調査時期が重なりナラ枯れを遠目で確認しづらかったことなどが要因となり、調査区域内にも、確認できていない被害木があると推測される。
- ・ 状況を会員間で共有し、今後は、通常の保全活動中に新たな被害木が見つかった場合には、来歴を残し、具体的な防除・駆除作業の参考資料として、最新版管理を行うこととする。
- ・ 本報告書が参考となり、柏市公園緑政課を通じて、専門分野の方々による被害状況の詳細調査、更に防除・駆除等の対策作業が早期に実現することを目指し、ナラ枯れの被害拡大防止を図る。

特定非営利活動法人 こんぶくろ池自然の森 第12回通常総会 議事録

1. 開催日時：2021年4月24日 13:00～13:20
2. 開催場所：こんぶくろ池自然博物公園管理棟
3. 出席者数：55名（議決権行使書及び委任状48名含む）

4. 審議事項

- (1) 第1号議案 2020年度活動報告 承認の件
- (2) 第2号議案 2020年度事業収支決算報告 承認の件
- (3) 第3号議案 2020年度監査報告 承認の件
- (4) 第4号議案 2021年度事業活動計画(案) 承認の件
- (5) 第5号議案 2021年度収支予算(案) 承認の件
- (6) 第6号議案 2021年度役員(案) 承認の件
- (7) 議事録署名人の承認及び2021年度会員名簿確認

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

特定非営利活動法人こんぶくろ池自然の森の総会において、上記の通りの者が出席した。

会長 岡本昇は、本日の総会は正会員総数の過半数以上の出席があったので有効に成立した旨を告げ、開会を宣言した。

議長を選出すべく、全員で互選したところ、岡本昇氏が選ばれ、本人はこれを承諾し、議長席につき13時5分に、特定非営利活動法人こんぶくろ池自然の森の総会の開会を宣言し、議事に入った。

(1) 第1号議案

議長より、2020年度活動報告書を示し、萩原理事および藤原理事が報告した上で、その承認を求めたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

(2) 第2号議案

議長より、2020年度事業収支決算報告書を示し、岡本理事が報告した上で、その承認を求めたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

(3) 第3号議案

議長が、松清監事押捺の2020年度監査報告書(写)を配布し、岡本理事が2020年度監査報告書を読み上げ、全員異議なく、これを承認した。

(4) 第4号議案

議長より、2021年度事業活動計画の(案)を示し、萩原理事および上田理事が説明した上で、その承認を求め

たところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

(5) 第5号議案

議長より、2021年度収支予算の(案)を示し、岡本理事が説明した上で、その承認を求めたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

(6) 第6号議案

議長より、2021年度役員(案)を示し、岡本理事が報告した上で、その承認を求めたところ、理事は再任の岡本昇氏、萩原秀夫氏、上田真佐江氏、中川望氏、藤原俊和氏とすることとし、監事は松清智洋氏の再任とし、松本重誠氏、北田賢治氏が退任することを、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。なお、被選定者は、席上直ちに就任を承諾した。

(7) その他

議長より、議事録署名人について本日出席の市川健治氏、浦久淳子氏の2名を指名したところ、全員異議なくこれを承認した。また、2021年4月1日現在の会員(64名)名簿の確認をした。

議長は、以上をもって、特定非営利活動法人こんぶくろ池自然の森の総会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣言した。(13時20分)

尚、総会終了後の理事会において岡本理事が会長に互選されました。

新入会員紹介 辻村 正孝さん



こんぶくろ池は毎朝の散歩のコースにあたっていて、日々綺麗に整備されていくのを目の当たりにして、少しでもその保全整備活動のお手伝いできればと。

趣味・好きなこと：のんびりバイクツーリング、ゴルフ、読書
取り組んでみたいこと：草木の観察、育成、保全活動
ひとこと：インドネシア駐在時スマトラで出会った感動のラフレシア、植物の不思議。体力、草木の知識はありませんが、時間はたっぷりありますのでいろいろ手伝わせて下さい。またいろいろご教示下さいますよう宜しくお願いします。

4 月理事会

(日時) 2021 年 4 月 24 日 (土) 13:25~16:00

(出席者) 岡本、上田、藤原、中川、萩原

1. 審議検討・確認事項

- (1) 柏市との 2021 年度業務委託契約内容について
 - ・ 中川理事より仕様書内容の説明。
- (2) こんぶくろ池展示会 (5/13~16) の準備状況について
 - ・ 藤原理事より準備状況について説明。
 - ・ 新聞社への投げ込み (岡本)、ポスター大判印刷 (4/26
パレット柏: 岡本、藤原、上田)
 - ・ 久保田先生の昆虫標本引き取り (5/10 上田、徳永)
 - ・ 今後のコロナ感染拡大次第では県民プラザの休館なども想定されるが、粛々と準備を進める。場合によってはトークショーを中止するなど対応を検討する。
 - ・ 16 日の搬出作業については同日午前中の合同活動日において協力者を募集
- (3) info の今後の運用について
 - ・ ドメイン移管は「お名前.com」に依頼することを了承。
 - ・ 森元会長から直接申込んでいただくよう依頼 (岡本)
 - ・ 管理棟のインターネット接続申込については当面不要。
 - ・ ※以前も検討し柏市に申し入れたが却下。NPO の予算内での申し込みも検討したが、毎月の使用料が見合わず断念した経緯あり。
- (4) 定款変更作業の今後の進め方
 - ・ 変更原案を 10 月末までに作成 (岡本)
 - ・ 変更内容確定後の実務作業 (中川)
- (5) 消耗品費等の予算管理について
 - ・ プラ杭や木道用資材、事務用品、トイレ用品、台所用品は消耗品費として計上
 - ・ 活動終了後のお茶代はこれまで会員から集めた忘年会 (新年会) の残額を当ててきたが、昨年度は開催されなかったため、会員からのカンパで賄う。
- (6) 5~6 月活動計画について
 - ・ 5/23 のコリドーエリアの草刈りについては 5/8 里山活動日に声かけを行う

理事会の議事録は管理棟のファイルにて確認できます。